

商工労働部令和7年度当初予算(案)の概要

令和7年度一般会計概算要求額: **763.9億円**(△17.2億円、△2.2%)

令和6年度一般会計当初予算額: **781.1億円**



予算要求における部の基本的な考え方

令和7年度は、県経済が持続的な成長型経済へとスムーズに移行していけるよう、賃上げの定着や物価高対策に向けた取組、生産性向上など企業の稼ぐ力の強化、域内経済循環やイノベーションの創出に資する取組を推進する。

予算要求における部の重点項目

- 1 賃上げの促進、物価高対策等による経済の再生
- 2 中小・中堅企業の活性化と稼ぐ力の強化
- 3 成長の基盤となる人材投資と人手不足対策の強化
- 4 グローバル市場への展開と域内経済循環の拡大
- 5 官民連携・企業間連携によるイノベーションの創出

令和7年度事業(主な取り組み)

※新規事業・・・新 拡充事業・・・拡 ソフト交付金事業・・・ソ ()内の金額はR6当初予算額

1 賃上げの促進、物価高対策等による経済の再生

2 中小・中堅企業の活性化と稼ぐ力の強化

670.1億円

①電気・LPガス価格高騰対策事業 589百万円 新 ※R7年2月補正予算で1,107百万円計上

国の一律支援の対象とならない特別高圧契約の受電契約者及びLPガス受給契約者に対する負担軽減に要する経費

②沖縄県所得向上応援企業支援事業 18百万円(18百万円) ソ

従業員の所得向上に取り組む企業を認証し、広くPRすること等により、所得向上の気運醸成を図るための経費

③県単融資事業費 62,253百万円(63,682百万円)

中小企業者の事業活動を支援するため、県内金融機関との協調融資による資金繰り支援に要する経費

④DX支援機関連携促進事業 41百万円 新 ソ

DXに取り組む県内企業に対して、金融機関、ITベンダー、コンサルタント等を中心とした支援機関の連携による一貫した伴走支援に要する経費

⑤ユネスコ登録記念琉球泡盛魅力発信事業 23百万円 新

泡盛を含む「伝統的酒造り」がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを契機として、泡盛の認知度向上を図り、需要拡大に繋げるための取組に要する経費

⑥戦後80年沖縄の工芸企画展事業 19百万円 新

戦後、沖縄伝統工芸の復興・再生を果たしてきた先人の功績を紹介する企画展の実施に要する経費



3 成長の基盤となる人材投資と人手不足対策の強化

25.5億円

①UIターン就職・転職活動交通費支援事業 29百万円 新

県外在住者（45歳未満）の県内就職を促進するため、県内での就職・転職活動に係る交通費の補助に要する経費

②奨学金返還支援事業 26百万円(17百万円) 拡

人材の確保・定着を支援するため、従業員の奨学金返還支援に取り組む県内中小企業に対する補助に要する経費

③企業研修・リスクリング実践支援事業 50百万円(50百万円) ソ

県内企業による生産性向上を目的としたリスクリングを含む人材育成研修等の実践支援に要する経費

④働きやすさ向上サポート事業 11百万円 新

セミナーの開催や、専門家派遣等により、県内企業のワーク・ライフ・バランスの取組を支援するための経費



4 グローバル市場への展開と域内経済循環の拡大

28.3億円

①産業間連携おきなわブランド戦略推進事業 48百万円(33百万円) 拡 ソ

消費者調査に基づく産業横断的なブランド戦略の県民・事業者等への浸透を図るとともに、農林水産・商工・観光分野の官民が連携した本県のブランド力の強化に要する経費

②高付加価値・グローバル展開加速化事業 126百万円(98百万円) 拡 ソ

「稼ぐ企業」のグローバル市場への展開を推進するため、国内外事務所や現地コーディネーターと連携して県産品の高付加価値化による販路拡大につながる取組等に要する経費

③島しょ型エネルギー社会基盤構築事業 565百万円(539百万円) 拡 ソ

クリーンエネルギーの導入拡大を促進するための再エネ設備等導入支援及び調査等に要する経費



5 官民連携・企業間連携によるイノベーションの創出

12.0億円

①航空機整備基地整備事業 93百万円 新

航空関連産業クラスターの形成を図るため、航空機整備施設の拡充整備に係る調査に要する経費

②沖縄型スタートアップ拠点化推進事業 300百万円 新

グローバルに活躍するスタートアップを創出・育成するための海外展開支援等に要する経費

③テストベッド実証支援事業 83百万円(30百万円) ソ

イノベーションの創出や社会課題の解決に向けて、先端技術を持つ企業等が県内で実施する実証実験の支援に要する経費



文化観光スポーツ部 令和7年度当初予算(案)

令和7年度概算要求額	令和6年度当初予算額	増減額	増減率
104.9億円	101.2億円	3.7億円	3.7%

(括弧内は令和6年度当初予算額)

観光振興・MICE 50.8億円(51億円) 世界から選ばれる持続可能な観光地の形成と沖縄観光の変革

1. 国内外の旅行需要を取り込む誘客活動
2. 「安全・安心で快適な島沖縄」の実現に向けた受入体制の充実・強化
3. 大型MICE施設整備等を核とした戦略的なMICEの振興

文化・空手振興 36.1億円(33.8億円) 沖縄文化の保存・継承・創造と更なる発展

1. 沖縄文化の継承・発展・普及
2. 文化芸術の振興と文化芸術を支える環境づくり
3. しまくとぅばの保存・普及・継承の促進
4. 沖縄空手の保存・継承・発展と「空手発祥の地・沖縄」の認知度向上

スポーツ振興 12.1億円(10.2億円) 世界にはばたき躍動するスポーツアイランド沖縄の形成

1. スポーツ関連産業の振興と地域の活性化
(大規模競技大会・合宿・キャンプなどのスポーツコンベンションの推進)
2. R16国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催準備
3. 競技スポーツの推進

交流推進 5.9億円(6.2億円) 沖縄を結び目とする「ウチナーネットワーク」の継承・発展・強化

1. 交流基盤であるウチナーネットワークの強化
2. 次世代を担う若者育成・支援
3. 国内外との多元的な交流の推進

文化観光スポーツ部の主な事業

【観光振興・MICE】

世界から選ばれる持続可能な観光地の形成と沖縄観光の変革

1. 国内外観光客の旅行需要を取り込む誘客活動



① 沖縄観光グローバル事業 【拡】 576百万円 (550百万円)

国際観光地沖縄のブランドイメージの浸透、沖縄観光需要の創出、国際航空路線の誘致に係る各種プロモーション活動に要する経費

② 万博を契機とした沖縄観光推進事業 【新】 39百万円

大阪・関西万博を契機とした沖縄への観光誘客を推進するプロモーション活動に要する経費



2. 「安全・安心で快適な島沖縄」の実現に向けた受入体制の充実・強化



- ① **観光2次交通結節点機能強化事業【基金】【拡】 248百万円 (143百万円)**
観光2次交通結節点「北谷ゲートウェイ」の設置、空港直行バスの運行等の実証事業に要する経費
- ② **観光人材確保支援事業【基金】【拡】 406百万円 (212百万円)**
観光業界の人材不足を解消するため、観光事業者と求職者のマッチング、国内外からの人材の受入等を支援する経費
- ③ **サステナブルツーリズム推進事業【基金】【拡】 50百万円 (28百万円)**
持続可能な観光を目指すため、各エリアで起きている観光諸問題を解決し、観光客の受入と住民生活の質の確保を両立しつつ、地域の実情に応じた具体策を講じるための経費
- ④ **マリンレジャー事故防止対策事業【基金】【拡】 200百万円 (116百万円)**
観光客の水難事故未然防止のため、海の安全啓発ツールの周知、安全安心なマリンレジャーの楽しみ方の情報発信、自然海岸での巡回指導等の取組に要する経費



3. 大型MICE施設整備等を核とした戦略的なMICEの振興



- ① **マリンタウン大型MICE施設整備・エリア形成事業 76百万円 (106百万円)**
大型MICE施設整備運営事業の早期の再公告に向けた基本計画の改定等の検討及び魅力あるマリンタウンMICEエリアの形成に向けた取組を実施
- ② **戦略的MICE誘致促進事業 213百万円 (192百万円)**
国内外からの新たなMICE需要の取り込みによる市場の拡大を図るため、MICE誘致、認知度向上等の取組を実施
- ③ **MICE受入体制強化等事業 65百万円 (70百万円)**
2000年サミットをフックとした企画展、MICE専門人材の育成及び参加者の満足度向上支援を実施
- ④ **おきなわeスポーツ推進事業 51百万円 (16百万円)**
沖縄でのeスポーツ国際大会、大型イベントの誘致・定着化を図るため、運営ノウハウの蓄積、人材育成等に向け、特区を活用した規制緩和の検討、イベント開催支援等の取組を実施。



沖縄文化の保存・継承・創造と更なる発展

1. 沖縄文化の継承・発展・普及/文化芸術の振興と文化芸術を支える環境づくり



- ① チムグクルでつなぐ文化芸術振興基金事業 **【新】 51百万円**
戦後80周年の節目に創設する沖縄県文化芸術振興基金を活用し、人材育成及び文化芸術活動の充実に係る取組を実施
- ② おきなわの心「チムグクル」継承・発信事業 **【新】 136百万円**
平和を希求する「沖縄の心」を県内外に発信するとともに、「ユイマール」「チムグクル」といった沖縄の精神の基となる琉球歴史文化に関する県民の理解を深め、普遍的価値を再発見する取組を実施
具体的には、県立博物館・美術館、国立劇場おきなわ、国外の団体等と連携し、県内外で平和と歴史文化に関する各種イベント等を実施
- ③ 伝統文化活性化事業 **【新】 72百万円**
国内外における沖縄の伝統文化の認知度向上及び理解を促進する取組を行い、文化芸術関係者の活動機会を確保するための取組を実施
- ④ 文化発信交流拠点整備事業 **【拡】 9.8百万円(0.2百万円)**
文化芸術活動を支える基盤の強化に向け、文化発信交流拠点の充実に取り組む
- ⑤ しまくとぅば普及継承事業 **68百万円(74百万円)**
地域の伝統行事等で使用される大切な言葉であり、組踊、琉球舞踊、沖縄芝居等の沖縄文化の基層である「しまくとぅば」を次世代へ継承するため、「しまくとぅば普及推進計画(第2期計画)」に基づき、各地域で普及促進に取り組む



2. 沖縄空手の保存・継承・発展と沖縄空手世界大会の開催



- ① 沖縄県空手振興事業 **【拡】 139百万円(115百万円)**
大阪・関西万博等での空手を中心とした沖縄文化の発信、空手関連イベントの開催
- ② 沖縄空手世界大会開催事業 **60百万円(100百万円)**
沖縄空手世界大会の県内予選の開催、海外キャラバン等、本大会開催に向けたPRを実施
- ③ 沖縄空手会館文化観光拠点計画推進事業 **50百万円(50百万円)** 沖縄空手会館を中核に、周辺施設の工芸の杜、旧海軍司令部壕等と連携した、文化観光拠点計画に基づく展示施設の魅力向上及び受入体制強化
- ④ 空手ツーリズム受入体制構築事業**【基金】 31百万円(36百万円)**
「空手ツーリズム」を推進し、国内外の空手愛好家や観光客の受入体制強化を図る

世界にはばたき躍動する「スポーツアイランド沖縄」の形成

【スポーツ振興】



- ① 国際スポーツ交流拠点形成事業(WBSC U-18 野球ワールドカップ) **【新】88百万円**
スポーツを活用した沖縄振興を図るため、経済的、教育的、社会的効果が見込める国際スポーツ大会を誘致し、開催支援、機運醸成、参加国との交流などに取り組む
- ② スポーツツーリズム戦略推進事業 **245百万円 (247百万円)**
スポーツツーリズムを推進するため、魅力あるイベント支援、プロ野球・サッカーキャンプの全県的な受入体制の整備、国内外の様々な競技チームの合宿誘致及びサイクルツーリズムの推進に取り組む
- ③ 令和16年(2034年)第88回国民スポーツ大会開催準備事業**【拡】 39百万円(19百万円)**
令和16年沖縄開催に向けた大会準備委員会等の運営及び競技候補施設の詳細調査に加え、ジュニア選手等の育成・強化、デジタルツールを活用した競技団体の競技力向上等に取り組む
- ④ 競技力維持・向上対策事業**【拡】 265百万円 (239百万円)**
国民スポーツ大会等への選手派遣やトップアスリートの育成等競技力の維持・向上の取組に対する支援
離島児童の派遣費の支援(スポーツ少年団交流大会渡航費補助)皆増(3百万円)
- ⑤ サッカースタジアム整備等推進事業 **64百万円 (28百万円)** 県内、国内外からのスポーツコンベンションの推進とスポーツ交流拠点の形成のため、核となるJリーグ規格スタジアムの整備に取り組む。



【交流推進】

沖縄を結び目とする「ウチナーネットワーク」の継承・発展・強化



- ① 世界のウチナーンチュを通した平和啓発交流事業 **【新】29百万円**
 - ・「世界のウチナーンチュから見た世界大戦」をテーマに、国内外で沖縄の「平和を希求するところ」を発信
 - ・ウチナーネットワークの次世代を担う若者同士による世界の恒久平和を考える各種事業を実施
- ② ウチナーネットワーク拡充支援プロジェクト **48百万円(86百万円)**
 - ・世界に広がるウチナーネットワークの強化や交流促進を図るため、県人会サミットを開催し、海外県人会と本県の相互交流・連携を深める
 - ・各種イベント等の海外県人会活動への支援を通じて、文化、経済、平和等の交流を促進し、新たなネットワークの構築、県人会の活性化を図る
- ③ 国内・国際交流(協力)推進事業費 **26百万円(34百万円)**
 - ・国内協定締結県及び各県人会や海外姉妹都市との地域間交流を深めるため、エイサーやスポーツを通じた親善事業や経済発展につながる交流を推進する
 - ・新たな地域との交流や姉妹都市の締結などの地域外交を見据え、芸術、伝統工芸等の多分野を通じた交流事業を実施
- ④ ウチナーネットワーク共創推進事業 **22百万円(24百万円)**
 - ・海外のウチナーネットワークと連携し、人材交流を中心とした相互交流により、本県と地域の発展に寄与する新たな取組を創出
 - ・県系人社会との連絡体制を確立し、県内関係団体、企業等の民間交流を促進するプラットフォームを構築
- ⑤ 次世代ウチナーネットワーク育成事業 **【拡】87百万円(83百万円)**
 - ・将来のウチナーネットワークを担う若い国内外の人材を育成し、次世代のウチナーネットワークの拡充を目指す
 - ・国内外と沖縄の若者同士の交流を促進する交流プログラム、特に海外子弟留学生の県内受け入れを拡充



※主な事業()内はR6年度予算額

土木建築部 一般会計 令和7年度当初予算(案) 897億円



(令和6年度当初予算額 864億円：33億円、3.8%増)

【単位：百万円】 () 内の数値は令和6年度当初予算の額

1 産業インフラの整備

○モノレール輸送力増強事業 6,479 (5,918)
・車両基地の整備

沖縄都市モノレール



○地域連携道路 4,405 (5,000)
・南風原知念線（南部東道路）の整備
・幸地インター線の整備
・沖縄嘉手納線（松本～知花）の整備

(仮称)池武当IC



○社総金（道路） 5,316 (5,393)
・県道20号線
・那覇北中城線（幸地～翁長）
・浦添西原線（翁長～嘉手苅）等 11路線

○ハード交付金（街路） 1,514 (1,429)
・真地久茂地線、龍潭線等 24箇所

本部大橋



○ハード交付金（道路） 1,284 (1,303)
・石垣空港線、名護本部線等 26箇所

○北部振興事業（道路） 95 (340)
・国道449号（本部大橋）

中城湾港(泡瀬地区)



○港湾改修事業 606 (706)
・中城湾港、水納港

○社総金（港湾） 1,570 (1,380)
・前泊港、南大東港（西地区）等 7箇所

○ハード交付金（港湾） 465 (427)
・白浜港、中城湾港（泡瀬地区）等 5箇所

2 安全・安心の確保

○道路施設脱炭素化推進事業 1,680 (新規)

・県管理道路照明灯の一斉LED化

○道路メンテナンス事業 800 (1,200)

・老朽化対策

○緊急自然災害防止対策事業(道路) 4,637 (3,379)

・道路防災の実施

○無電柱化推進計画事業 478 (471)

○交通安全対策事業(通学路緊急対策) 774 (769)

・通学路合同点検箇所 5箇所の整備

○社総金（河川） 837 (837)

・浸水被害の軽減を実施

○ハード交付金（河川） 642 (654)

○砂防関係事業 1,581 (1,314)

・砂防施設、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設の整備

○海岸整備事業 627 (507)

・海岸保全施設の整備

○都市防災総合推進事業 40 (37)

・盛土規制法に係る規制区域指定等に向けた基礎調査

○社総金（公園） 692 (1,088)

・沖縄県総合運動公園、中城公園等の整備・改修

○ハード交付金（公園） 185 (181)

・奥武山公園、海軍壕公園等の改修

○社総金（住宅） 2,305 (2,167)

・牧港団地、砂辺団地の建替

○ハード交付金（住宅） 2,187 (1,854)

・平良南団地、松川団地等の建替

・外壁およびEV改修工事

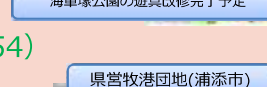
○住市総（住宅） 3,323 (2,747)

・赤道団地、石川団地等の建替

水釜海岸



海軍壕公園の遊具改修完了予定



県営牧港団地(浦添市)



3 離島・過疎地域振興

○離島空港整備事業 2,943 (4,149)

・南大東空港（滑走路等改良）
・宮古空港（RESA整備、照明LED化）
・伊江島空港（RESA整備）
・粟国空港（照明LED化）
・与那国空港（照明LED化）他7空港

南大東空港



白浜港



○離島港湾整備事業 2,362 (2,259)
・水納港、前泊港、南大東港（西地区）等

○ハード交付金（道路） 663 (1,017)
・石垣空港線、久米島一周線（比嘉～島尻）等13路線

○ハード交付金（街路） 50 (50)
・マクラム通り線等の整備等 4箇所

○公営住宅整備事業（県） 3,534 (2,914)
・新川団地4期、真喜良第二団地1期
・平良南団地2期・3期、平良北団地2期の実施

○公営住宅整備事業(市町村) 273 (299)
・第三渡嘉敷団地（渡嘉敷村）の実施
・大富団地（竹富町）の実施
・久部良第一団地（与那国町）の実施等

宮古広域公園



○社総金（公園） 276 (312)
・宮古広域公園の整備

土木建築部 一般会計 令和7年度当初予算(案) 897億円

(令和6年度当初予算額 864億円 : 33億円、3.8%増)

【単位 : 百万円】 () 内の数値は令和6年度当初予算の額



【1.道路 34,343】 (32,167)

道路 11,100 (12,036)
街路 1,514 (1,429)
モノ 6,479 (5,918)
管理 15,250 (12,784)

- ・南風原知念線（南部東道路）他40箇所
- ・真地久茂地線（街路）他23箇所
- ・沖縄都市モノレール輸送力増強事業

(R7トピック)
首里城への主要な
アクセス路となる
龍潭線の整備推進

龍潭線(完成予想図)



【2.治水 3,410】 (3,018)

河川 1,829 (1,704)
砂防 1,581 (1,314)

- ・国場川他16河川改修、情報基盤整備等
- ・当間地区等（地すべり対策工事）
- ・世富慶地区等（急傾斜地崩壊対策工事）
- ・盛土規制法に係る規制区域の指定等
に向けた基礎調査

(R7トピック)
防災・減災、国土
強靱化のための
5か年加速化
対策で推進

島袋急傾斜地



【3.空港 2,943】 (4,149)

- ・南大東空港（滑走路等改良）
- ・宮古空港（RESA整備、照明LED化）
- ・伊江島空港（RESA整備）
- ・粟国空港（照明LED化）
- ・与那国空港（照明LED化）他7空港

(R7トピック)
南大東空港の滑走路改良完了予定

南大東空港



【4.住宅 8,790】 (7,733)

- ・県営牧港団地ほか（建替）
- ・桑江高層住宅ほか（昇降機改修）

(R7トピック)
新川団地第4期、平良南団地第2期の建
設工事が完了し、入居予定

県営牧港団地(浦添市)



【5.公園 4,951】 (4,949)

- ・沖縄県総合運動公園、海軍壕公園
他1公園（老朽化施設改修）
- ・中城公園（園路整備）
- ・宮古広域公園（用地補償）
- ・沖縄国際海洋博覧会50周年記念事業

(R7トピック)
海軍壕公園の遊具改修完了予定



【6.海岸 627】 (507)

- ・水釜海岸（護岸改修）
- ・伊佐海岸（護岸改修）
- ・中城湾港海岸（護岸改修）
等

(R7トピック)
中城湾港海岸（渡口地区）等の老朽化対策
事業及び水釜海岸等の高潮対策事業による
防災・減災対策
を推進

水釜海岸



【7.港湾 2,827】 (2,615)

- ・中城湾港（新港地区）
（臨港道路（橋梁）耐震化）
- ・南大東港（西地区）（岸壁整備）

(R7トピック)
臨港道路（橋梁）の耐震化及び耐震強化
岸壁整備等の防災・減災対策を推進

中城湾港(新港地区)



【8.下水道 4,901】 (4,940)

- ・那覇-宜野湾浄化センター改築更新
- ・污水管渠新設・改築等

(R7トピック)
那覇浄化センターにおいて、
2系反応タンク、2系最終沈殿池
の築造、2系2号最初沈殿池設備工事

那覇浄化センター



教育委員会 予算施策体系図

単位:百万円

令和6年度当初予算額	令和7年度当初予算(案)	増減額	増減率
1,782.7 億円	1,859.5 億円	76.8 億円	+4.3%

※()内の金額は令和6年度予算額

1. 教育費の負担軽減



①沖縄県学校給食費無償化支援事業 1,145【新規】

子育て世代の経済的負担を軽減するため、教育費の負担が大きい中学生の学校給食費の2分の1相当額を市町村等に補助する。

2. 学校における働き方改革の推進



①教員業務支援員配置事業 496 (459)

教員が授業や生徒指導等に注力できるよう、教材準備や採点業務の補助等を教員に代わって行う教員業務支援員を学校に配置する。

②次世代校務DX環境の整備事業 33【新規】

県内の各市町村の校務支援システムを統一するため、通知表等の様式の調査、学校のインターネット環境等に関する実態調査、教育DX推進のための基本計画策定等を実施する。

③AI校務サポート推進事業 16【新規】

教職員の負担軽減を図るため、生成AIサービスにより授業準備やアンケート集計などの校務を軽減するとともに、生成AI活用支援員により教職員の運用支援及び実践事例の共有などを行う。

④教員確保推進事業 4【新規】

教員不足の解消を図るため、県外会場での教員選考試験の実施等を行う。

3. 教育環境の整備



①中部地区への特別支援学校の新設 1,939 (272)

美咲特別支援学校及びはなさき支援学校の過密解消を図り、児童生徒の教育環境の充実を図ることを目的に、新たな特別支援学校を設置する。

②公立学校情報機器整備事業 5,934 (1,554)

個別最適な学びと協働的な学びを実現するため、県を中心とした共同調達など、計画的・効率的に1人1台端末の整備(更新)を行う。

4. 戦後80周年に向けた取組の推進



①戦後80周年平和教育推進事業 7【新規】

戦後80周年にあたり、平和教育フォーラム及び平和教育推進リーダー育成研修等を実施し、平和教育の推進を図る。

②琉球国王肖像画修理事業 16【新規】

沖縄戦前後の混乱において米国に流出し、令和6年3月に沖縄県へ返還された琉球国王の肖像画「御後絵」計4点について、修理を行う。

5. 国際感覚を身に付ける教育の推進



①国際性に富む人材育成事業 157 (157)

国際社会で活躍し、本県の振興・発展を担う人材育成のため、高校生を海外派遣する。

②高校生伝統芸能分野海外就業体験事業 17 (17)

郷土芸能に取り組んでいる高校生をハワイに派遣し、実演家として、郷土芸能を観光資源として活用できる人材育成に取り組む。

6. 文化の継承・発展



①埋蔵文化財収蔵施設整備事業 373 (44)

埋蔵文化財を適切に保管・活用するため、埋蔵文化財センターの収蔵庫を増築する。

公安委員会 令和7年度当初予算（案）の概要



「安全・安心の島 沖縄」の実現

警察費 387.8億円（386.1億円）

※（ ）は令和6年度当初予算

1 県民の期待と信頼に応える警察基盤の充実強化

337.4億円（338.6億円）

- 警察行政のデジタル化に向けた取組の継続 610 百万円
- 治安維持の拠点である警察施設（警察署、交番、駐在所等）の整備 1,341 百万円
- あらゆる警察事象に対応するための警察航空機・船舶の運用維持管理 404 百万円



2 県民の安全・安心の確保と犯罪抑止対策の推進及び街頭活動の強化

4.5 億円（4.3億円）

- 水難事故防止対策及び地域警察活動の強化 26百万円
- 110番通報システム等の的確な初動警察活動のための基盤整備 360百万円
- サイバー空間における対処能力の強化 40百万円

3 社会の変化に適応した犯罪検挙力の強化及び組織犯罪総合対策の推進

3.2億円（3.0億円）

- 検挙力の強化、犯罪捜査のための基盤整備 190百万円
- 組織犯罪対策、薬物・銃器犯罪対策の推進 17百万円
- 客観証拠を重視した科学捜査の推進 42百万円

4 安全かつ快適な交通の確保

23.4億円（21.6億円）

- 適正な運転免許行政の推進 523百万円
- 交通環境（信号機、道路標識、道路標示等）の整備 1,246百万円
- 飲酒運転根絶・交通事故抑止対策、交通指導取締りの推進 39百万円

5 テロ等の未然防止及び緊急事態に即応する諸対策の推進

19.3億円（18.6億円）

- 国境離島における不法事案等対策 1,882百万円
- 大規模災害時における対処能力の強化 22百万円



病院事業局 令和7年度当初予算案の概要



I 収益的収支予算

病院事業費用 769.7億円（前年度比+14.2億円）

II 資本的収支予算

資本的支出 80.3億円（前年度比△4.3億円）

令和7年度
病院事業会計予算（= I + II）

850億円

（前年度比+10.3億円）

1. 基本方針

- (1) 事業継続を最優先とする病院運営
- (2) 経営状況の分析と見通しの明確化
- (3) 収益向上及び費用の縮減・効率化の徹底
- (4) 公営企業予算の特質を踏まえた執行管理

2. 令和5年度決算

過去最大の赤字

医業損益：△143.9億円 経常損益：△55.9億円
純損益：△65.0億円 累積赤字：26.1億円



3. 課題

- (1) 極めて厳しい経営状況の改善
- (2) 老朽化施設等への対応
- (3) 将来の医療需要の変化への対応
- (4) 医療従事者の確保と働き方改革への対応

4. 課題への対応

- (1) 経営再建計画（仮称）の策定と計画に基づく取組の着実な実行
 - ア 経営再建のための新組織（経営再建推進室）の設置と経営再建計画（仮称）の策定
 - イ 全職員が現下の危機的な経営状況に対する認識を共有し一丸となった収支改善の取組
 - ウ 外部の専門家による経営診断、経営マネジメント研修及び計画の策定・推進に向けた包括的支援
- (2) 精和病院移転改築のための基本設計及び中部病院の建て替えに向けた基本計画の策定
- (3) 新たな地域医療構想に向けた検討
- (4) 医療DXによる遠隔医療や病院現場の業務効率化の推進



県民への安定的な医療提供体制の確保及び経営の健全化



企業局 令和7年度当初予算案の概要（水道）

令和7年度当初予算
水道事業会計予算(=Ⅰ+Ⅱ)
467.2億円
(前年度比+11.8億円)

Ⅰ 収益的収支予算

水道事業費用 337.7億円（前年度比+19.0億円）



Ⅱ 資本的収支予算

資本的支出 129.5億円（前年度比△7.2億円）

資本的支出 177.9億円（前年度比+41.2億円）※

※令和6年度補正込

1. 基本方針

- (1) 安全で安心な水の安定供給
- (2) 計画的、効率的及び効果的な事業運営
- (3) 将来にわたり健全経営の確保

2. 現状と課題

(1) 収益は増加

✓ 料金改定により増収

※水道料金	R6.4～9	102.24円/m ³	※税抜き
	R6.10	120.03円/m ³ (5.21円減免)	
	R7.4～R8.3	125.24 → 120.03円/m ³ (5.21円減免)	

(2) 費用は増加傾向

- ✓ 老朽施設の更新、耐震化が必要
- ✓ 水道広域化の進展
- ✓ 水道用水中のPFOS濃度低減化
- ✓ 動力費の負担増

3. 主な施設老朽化等対策費用

- 修繕費: 20億円(前年度比+4億円)
- 建設改良費: 90億円(前年度比△5億円)

4. 事業内容: 建設改良費90億円

【本島事業 68億円】

ハード交付金事業費 52.7億円(うち国費27.9億円)

県単施設整備費 14.8億円

- ・北谷浄水場
- ・伊波増圧ポンプ場
- ・石川～上間送水管
- ・新垣増圧ポンプ場 等
- ・東系列導水路トンネル

防衛省補助事業費 0.5億円(うち国費0.3億円)

- ・硬度低減化施設ろ過池改良(PFOS等対策)

【離島事業 22億円】

ハード交付金事業費 19.4億円(うち国費15.0億円)

県単施設整備費 3.3億円

- ・座間味村(座間味地区)[浄水場の整備]
- ・渡名喜村[海水淡水化施設の整備]
- ・粟国村[海水淡水化施設の更新]
- ・渡嘉敷村、伊是名村[調整池の整備]



送水管(耐震管)



ポンプ設備



海水淡水化施設

令和 7 年度当初予算（案）／ 令和 6 年度 2 月補正予算（案）の主な取組

令和 7 年 2 月



戦後80周年平和祈念事業（R7当初）

総 額：約 **9.4億円**（国庫：約1.0億円）
事業数： **40事業**

テーマ1：恒久平和に向け、「沖縄のこころ」を世界へ発信し、国際平和創造拠点の形成に貢献する事業 **16事業**

- | | |
|--|--|
| ■ 沖縄県平和祈念資料館展示更新事業 0.8億円 <ul style="list-style-type: none">平和祈念資料館展示更新基本・設計、有識者監修委員会開催 | ■ 平和を希求する「沖縄のこころ」海外発信強化事業 0.4億円 <ul style="list-style-type: none">濟州道との連携強化、グローバル平和都市連帯との連携等の実施有識者等招へい及びシンポジウム等の実施、平和パンフレットの作成等 |
| ■ 平和の礎等発信強化事業 0.4億円 <ul style="list-style-type: none">平和の礎メタバース構築等発信強化等 | |

テーマ2：次代を担う若者をはじめ、多くの県民の「平和を考える機会」の創出に寄与する事業 **14事業**

- | | |
|---|---|
| ■ 平和関連施設ネットワーク構築事業 0.1億円 <ul style="list-style-type: none">県内平和関連施設の連携強化 | ■ 第32軍司令部壕保存・公開事業 0.6億円 <ul style="list-style-type: none">展示施設の展示内容に関する計画の策定第1坑口発掘調査、第5坑口アクセス路設計 |
| ■ おきなわの心「チムグクル」継承・発信事業 1.3億円 <ul style="list-style-type: none">県内外での芸能公演、展示会及び企画展等の実施 | |

テーマ3：戦後80年を回顧するとともに新たな飛躍を展望する事業 **3事業**

- | | |
|--|--|
| ■ 戦後80年おきなわ女性のあゆみ編纂事業 0.1億円 <ul style="list-style-type: none">「戦後80年おきなわ女性のあゆみ」記念誌の発刊 | ■ 工芸品海外展開プロモーション事業 0.02億円 <ul style="list-style-type: none">海外の店舗でのポップアップや飲食店と連携したイベントなど、工芸品のPRに関する取組の実施 |
| ■ 戦後80年沖縄の工芸企画展事業 0.2億円 <ul style="list-style-type: none">沖縄の伝統工芸品の復興・再生の歴史等を追った企画展の実施 | |

テーマ4：全戦没者の追悼に向けた事業 **2事業**

- | | |
|---|--|
| ■ 慰霊等事業費 0.5億円 <ul style="list-style-type: none">沖縄全戦没者追悼式の実施、海外慰霊祭への参列 | ■ 公園費（社会資本交付金） 0.1億円 <ul style="list-style-type: none">平和祈念公園屋根付き休憩スペースの整備 |
|---|--|

テーマ5：その他、沖縄21世紀ビジョンの基本理念“時代を切り拓き、世界と交流し、ともに支え合う平和で豊かな「美ら島」おきなわ”に沿い、関連事業としてふさわしい事業 **5事業**

- | | |
|---|--|
| ■ 国際スポーツ交流拠点形成事業 0.2億円 <ul style="list-style-type: none">ラグザス presents 第32回 WBSC U-18 野球ワールドカップ（令和7年9月開催）を契機とした国際交流・平和発信の実施 | ■ 沖縄空手イベント開催事業 0.2億円 <ul style="list-style-type: none">「空手の日」奉納演武及び記念演武祭を通じ、空手の平和理念の発信 |
| | ■ 琉球国王肖像画修理事業 0.2億円 <ul style="list-style-type: none">琉球国王肖像画修理 |

重点支援交付金活用事業（R6.2月補正/R7当初）

総額：約81.3億円（国庫：約59.1億円）

令和6年度2月補正予算（案）38.7億円（うち国庫33.1億円）

■ 電気・ガス料金高騰に対する支援 11.1億円

- 電気・LPガス価格高騰対策事業 11.1億円

■ 医療・介護施設等に対する支援 21.3億円

- 救護施設物価高騰対策支援事業 0.1億円
- 障害福祉サービス事業所等物価高騰対策支援事業 6.8億円
- 医療施設等物価高騰対策支援事業 7.3億円
- 介護サービス事業所等物価高騰対策支援事業 7.0億円

■ 農林水産業に対する支援 1.1億円

- 沖縄県和牛子牛生産者緊急支援事業 1.1億円

■ 公共交通・物流・観光業に対する支援 5.2億円

- 交通事業者人材受入促進支援事業 0.1億円
- 小規模離島等航空路線維持事業（物価高騰支援） 3.8億円
- 修学旅行需要分散・時期平準化促進事業 1.2億円

令和7年度当初予算(案) 42.6億円（うち国庫26.0億円）

■ 電気・ガス料金高騰に対する支援 5.9億円

- 電気・LPガス価格高騰対策事業 5.9億円

■ 水道料金高騰に対する支援 4.4億円

- 水道用水供給事業者支援事業 4.4億円

■ 子育て世帯に対する支援 0.4億円

- 学校給食事業費 0.3億円
- 沖縄県学校給食費無償化支援事業 0.1億円

※給食費関連事業に関しては物価高騰分のみ掲載

■ 医療・介護・学校施設に対する支援 0.1億円

- 児童養護施設等物価高騰対策支援事業 0.1億円
- 特別支援学校寄宿舎支援事業 0.1億円

■ 生活困窮世帯に対する支援 0.1億円

- 未来チケット協力店普及促進事業 0.1億円

■ 農林水産業に対する支援 27.3億円

- 沖縄県和牛子牛生産者緊急支援事業 14.2億円
- 優良県産ブランド和子牛生産支援事業 0.9億円
- 配合飼料価格差補助緊急対策事業 11.9億円
- 漁協等における物価高騰対策利子補給事業 0.3億円

■ 公共交通・物流・観光業に対する支援 4.4億円

- わった〜バス利用促進乗車体験事業 1.6億円
- 小規模離島等航空路線維持事業（物価高騰支援） 2.9億円

政策提案トライ＆チャレンジ！の施策（R6.2月補正/R7当初）

総額：約4.3億円

「政策提案トライ＆チャレンジ」（通称：トラチャレ）

職員の本県行政に関する事業提案を奨励し、政策形成能力の向上、やりがいの創出、職員の意識改革及び組織力の活性化を図ることを目的とする新たな職員提案制度

令和6年度2月補正予算（案） 2.5億円

- | | | |
|-------------------|-----------|-------------------|
| ■ 沖縄県文化芸術振興基金積立事業 | 250,000千円 | （文化観光スポーツ部：文化振興課） |
|-------------------|-----------|-------------------|

令和7年度当初予算(案) 1.8億円

- | | | |
|------------------------------|----------|-----------------------|
| ■ 「平和の礎」刻銘者インターネット検索システム構築事業 | 3,300千円 | （知事公室：平和・地域外交推進課） |
| ■ 平和の礎等発信強化事業 | 38,001千円 | （知事公室：平和・地域外交推進課） |
| ■ 市町村行政体制整備・広域連携支援事業 | 39,651千円 | （企画部：市町村課） |
| ■ 啓発活動事業 | 3,616千円 | （こども未来部：女性力・ダイバーシティ課） |
| ■ おきなわそば地産地消プロジェクト推進事業 | 5,980千円 | （農林水産部：糖業農産課） |
| ■ 県産牛肉ブランド力向上対策事業 | 10,264千円 | （農林水産部：畜産課） |
| ■ スタートアップ創業支援事業 | 1,977千円 | （商工労働部：産業政策課） |
| ■ おきなわeスポーツ推進事業 | 51,348千円 | （文化観光スポーツ部：MICE推進課） |
| ■ ウチナーネットワーク共創推進事業 | 456千円 | （文化観光スポーツ部：交流推進課） |
| ■ 世界のウチナーンチュを通した平和啓発交流事業 | 29,165千円 | （文化観光スポーツ部：交流推進課） |